

薬局業務の省力化システムから患者満足度に貢献できるシステムを目指して

調剤くん.COM

調剤 Ver.5



調剤くん.com運用イメージ

調剤くん.comは薬局の運用形態に合わせて端末ごとに業務を割り当てることができます。1台で運用される薬局様も複数台で運用される薬局様も薬局にあった最良の業務フローを構築することができます。

運用サンプル

LAN 3台構成

受付
●患者情報入力
●処方入力

投薬カウンター
●電子薬歴支援システム「薬歴くん」
●状況確認
●会計

調剤室
●処方監査
●電子薬歴支援システム「薬歴くん」

LAN 2台構成

受付・投薬カウンター
●患者情報入力
●処方入力
●電子薬歴支援システム「薬歴くん」
●会計

調剤室
●処方監査
●電子薬歴支援システム「薬歴くん」

この他にもさまざまなスタイルでご導入いただけます。

業務設計

調剤くん.comでは主業務⇔副業務⇔修正業務⇔状況と4つのシーンでそれぞれ独立したメニューとして操作することができます。端末毎の役割に応じた業務メニューを事前に登録し必要なシーンで必要な画面だけを表示、操作することにより最も効率的な運用設計が可能です。



- 患者登録から処方入力画面
処方入力
- 調剤室では必要のない画面を排除し、処方監査のみに特化した画面
監査
- 処方監査や服薬支援を行う電子薬歴支援システム「薬歴くん」に移行※「薬歴くん」未導入の場合は簡単な記録等、投薬時の補助画面となります。
服薬支援
- 会計、入金確認、窓口帳票を印刷する画面
会計

※主業務、副業務で設定出来るパターンは15個



画面の例のように、主業務ボタンで操作を「処方入力～会計」に設定しておき、サブ業務用として副業務ボタンに「服薬支援～会計」を設定すれば、端末が空いている時などに効率よく使えるよう設計できます。



詳細な業務設計ができる端末設定画面。

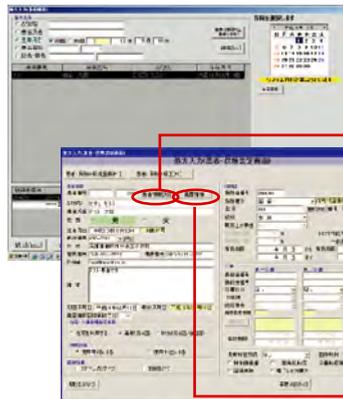
窓口業務

患者検索

患者さんのあらゆる情報を一元管理。

第3公費まで登録可能です。

その他長期特定疾病、特別療養費の対象者管理、労災保険・介護保険（居宅療養）などにも対応しています。



患者氏名（漢字、かな）、生年月日（和暦、西暦）、患者番号、保険証の記号・番号により検索が可能です。検索した段階で保険情報が確認できるので2つ以上の保険を持っている患者さんの場合もすばやく選択できます。

患者情報画面

家族情報、アレルギー・副作用などの薬歴に関する項目、併用薬、一般薬の購入履歴など処方以外の情報について参照、入力できます。



薬歴情報画面

処方入力画面でなくても過去の薬歴を見ることができます。

処方せん入力画面

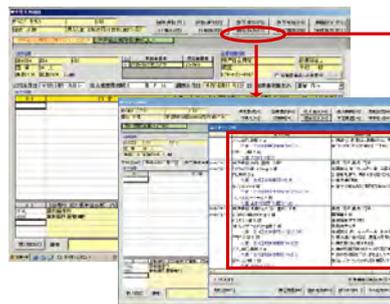
処方内容そのまま保険、医師、調剤日の変更が可能です。

疑義照会機能により入力途中で保留することができ、別の患者さんの処理ができます。

医師検索についてはカナ氏名、医療機関キーワード検索があります。

特殊処方として斬減処方、分割調剤、隔日処方の計算ができます。

処方せん入力画面が開くと過去の薬歴が表示されます。表示方法は2種類あります。



カレンダーと連動しています。表示したい医療機関を選択することにより処方内容が確認できます。いくつもの医療機関にかかっている患者さんが多い場合に有効な表示方法です。

医療機関医師別Do処方
Do処方ボタンは処方内容だけをDoしますが、このボタンは医療機関医師と処方内容の2つをDoします。

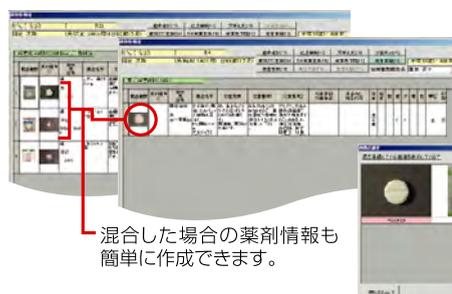
手書き薬歴簿のイメージで過去の薬歴が時系列に表示されます。薬歴くん等で入力された内容も確認できます。

薬剤情報書登録・印刷機能

文字数制限がないので伝えたい内容をそのまま入力できます。

医療機関ごとに薬剤情報書をわけて確認することができます。

患者さん向けお薬手帳用相互作用コメント「医療用医薬品編」（標準搭載）も印字可能です。



画像は本体と包装の2種類と数種類の過去画像をもっています。

混合した場合の薬剤情報も簡単に作成できます。

データベース:写真付/服薬指導CD-ROM (株)じほう社刊

患者さんの属性別に作成が可能です。標準・男性・女性・幼児・老人その他任意にカテゴリの追加ができます。



会計画面

会計画面でも患者さんの情報が参照できます。

指導加算情報については、実際の加算情報にもとづいて後算定も可能です。



帳票ごとにクリックするのではなく、あらかじめ登録していた帳票が印刷ボタンひとつで自動的に印刷されます。また、画面でもイメージが確認できるので印刷ミスも少なくなります。

処方せん単位での会計表示が可能



窓口業務

後発医薬品への変更可処方 支援機能

入力した医薬品に対して、薬局内に在庫している後発品一覧表を出力し、患者への説明文書として印字することができます。さらに「おくすり価格表」はその詳細版となります。後発品変更が多い医薬品等はあらかじめ登録しておくことと便利な帳票です。

医薬品変更候補リスト

おくすり価格表

後発品に変更した場合、初めに処方された医薬品と変更後の後発品を併記し、患者様ひいては処方元医療機関に対して変更処方をお知らせする情報書が印字できます。

後発医薬品情報提供料の算定については、情報提供を行い総合的な服薬指導の上、ユーザー様の判断が必要になります。

服薬支援業務

調剤くん.comでは調剤指針にある服薬指導を患者さんの立場に立てて服薬支援という表現にしています。服薬支援業務を3つのタスクとしてそれぞれを準備→実施→記録に業務分解しています。

準備画面

患者さんに投薬する前に前回以前の処方参照、確認し服薬支援実施に向けて準備する画面です。

薬品の表示方法が瞬時に薬品名称から薬効に切り替え表示することができます

過去の処方と比較して

- ・今まで処方されたことがない薬品の場合は「新」
- ・過去に処方された薬品で、再度処方された薬品がある場合は「追」
- ・前回の投与量と異なる場合は「変」
- ・服用方法が変更された場合は「更」
- ・今回の処方では削除された薬品は「削」と記号で表示されますので、それぞれの変更箇所が簡単に識別できます。

薬剤師の先生方が患者さんと同一の画面を見ながら説明することを想定し、より精度の高い服薬支援を行っていただけるよう仕様設計いたしました。

薬歴項目・併用薬は
モニタリングにより患者さんからヒアリングした結果を登録できます。患者の状況も変わることからヒアリングした日、またその項目について確認した日が表示されています。

相互作用チェック、重複投与チェック、標準投与量チェック、長期投与チェックの結果が表示されています。

実施画面

準備画面で把握した情報を元に患者さんに対して必要な情報提供を行います。

記録画面

実施した服薬指導を元に会計を行い、患者さんに提供した情報、新たに得た情報、次回来局時に引き継ぐべき内容を記録します。

状況確認

患者さんの状況が確認できます。患者さんが今どの場面にいるのかを確認し状況にあわせた対応をとることができます。患者表示行を選択して上部メニューボタンより、必要な業務に移行することができます。



服薬支援



薬歴くん

赤色で表示された患者さんは、相互作用、長期投与等のチェックがかかっていることをあらわしています。

請求業務

電子レセプトプログラム標準装備

レセプト電算処理フロー

導入からフロッピー提出まで

請求前のエラーチェック

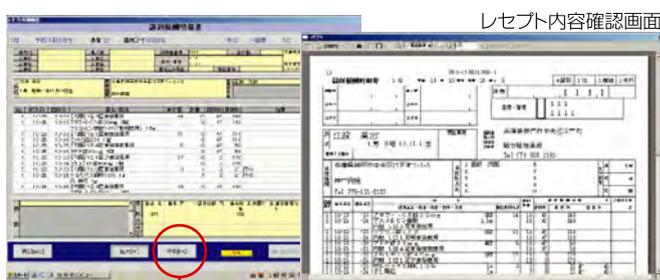
エラーリストを元に修正を行う

磁気媒体への出力

媒体内容の確認

フロッピーラベルの印刷

- フロッピー出力前に当月のエラーチェックを行いますので、誤請求等を事前に防止することができます。
- フロッピー出力内容の確認を画面と帳票でレセプトイメージとして確認することができます。
- フロッピーラベル(支払基金・国保連合会提出用)を作成することができます。
- 長期特定疾病患者や月遅れ請求・返戻再請求に対応
- 高額患者一覧表対応



紙レセプトの印刷イメージを画面で見ることができます。

薬局経営支援

顧客管理

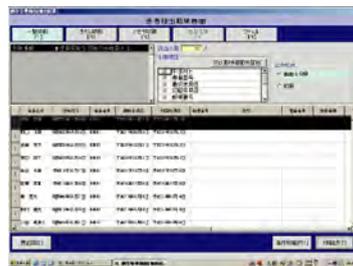
日々入力されたデータをもとに様々な角度から患者さんのデータ抽出や一覧表示、またわかりやすく並び替えもできます。

抽出されたデータから患者特性の分析やお知らせなどの郵送に使える宛名ラベルの印刷も可能です。

- 検索条件：薬歴情報／保険情報／使用薬品／薬局情報／個人情報／指導料・技術料／医療機関



患者抽出結果画面



オンラインアップデート

調剤くん.comではインターネット回線を利用して各種データ及びプログラムの最新版をご提供することができます。

バージョンアップなどのユーザー様作業負担を軽減し、また調剤くん専用ブラウザを使用することによりインターネット Explorer 特有のセキュリティホール、ウイルスの影響を受けることがありません。



月一回更新されるデータ
医薬品に関する情報
患者向け服薬指導情報
医薬品写真画像

不定期に更新されるデータ、
プログラム
バージョンアッププログラム
法改正対応プログラム

※更新されるプログラムがある場合このような画面が表示され、お知らせします。



オプションデータ

患者サービスに役立つ
データベース

医薬品相互作用チェック支援データ

i-dataPlus
(財)医療情報システム開発センターの医薬品添付文書データベース
製造元：インフォコム(株)

お薬手帳用相互作用情報コメント集

「飲食物・大衆薬編」 監修：堀美智子
作成：(株)エス・アイ・シー
内容：添付文書を中心として、相互作用発症の報告があるものに関して、データを作成しています。
*「医療用医薬品編」 出展：写真付／服薬指導CD-ROMは標準装備です。

薬剤情報書用汎用画像

「薬剤情報書用汎用画像集」
データ提供元：(株)システムヨシイ
内容：既存の薬品画像ではまかなえない混合薬や軟膏画像などに利用いただける画像を約500品目用意しました。



オプションプログラム

電子薬歴支援システム「薬歴くん」

患者データの一元化

薬歴はもちろんのこと蓄積された患者データを一元管理することによりあらゆる角度から分析、評価することができます。

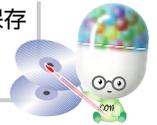
薬歴管理の効率化

・薬歴簿スペースの有効活用 ・薬歴簿検索時間の短縮 ・迷子薬歴の防止

ガイドライン準拠

・真正性対応：ユーザー ID、パスワードの入力必須、処理内容の記録により修正・削除履歴を保存
 ・保存性対応：外部媒体への出力機能
 ・見読性対応：紙薬歴をイメージした画面設計で処方歴・指導歴の表示領域を拡大

電子薬歴支援システム「薬歴くん」



基本画面

薬歴で最も重要な過去処方と指導内容を紙薬歴のイメージで大きく見やすい画面にしました。画面に表示させる項目を自由に、お好きな位置にカスタマイズすることができ、薬剤師さんごとのお好みにあわせて画面表示設計が可能です。そのほかの情報は必要な場面で確認いただけるようファンクションキーに割り当てられています。

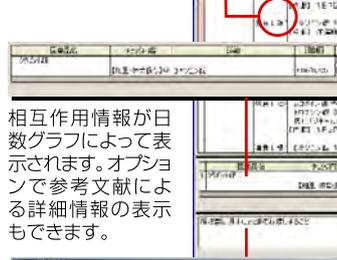
過去の処方と比較して変更箇所が記号(「新」「追」「変」「更」「削」)で表示されますので、それぞれの変更箇所が簡単に識別できます。

患者さんの薬歴項目を表示させ、確認した項目について当日の日付けを記録したり、いつ確認したのかを一覧表示させることもできます。



十文字情報

薬剤師さんがみて直感的に判断できるように指導用記号を表示します。

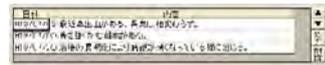


相互作用情報が日数グラフによって表示されます。オプションで参考文献による詳細情報の表示もできます。



※画面はi-data相互作用データベース(オプション)です。

処方サマリーとして、重要事項や継続的あるいは服用後一定期間をおいてから確認すべき事項などを特にピックアップしておくことができます。



医薬品添付文書の内容が確認できます。



家族情報が登録されていれば表示させることもでき、家族の方の薬歴も参照することも可能です。



複数の医療機関や診療科を受診している患者さんのデータでも、絞り込みを行うことで医療機関ごと・診療科ごとの処方や指導内容を容易に比較することができます。

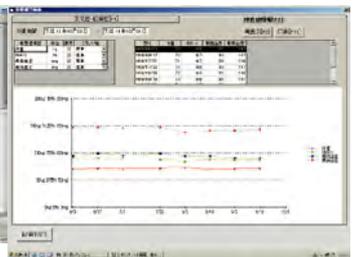
検査値情報

体重・血圧・検査値等の変化をグラフ形式で表示します。お薬手帳用としても印刷することができます。



患者画面ボタンを押すことにより患者さんの服薬状況が医療機関別、薬品別にカレンダー形式で参照できます。

薬歴太郎様	項目	体重	HbA1c	最新HbA1c	平均血糖値
	H18-06-03	70	6.8	6.0	117
	H18-06-17	72	6.7	5.9	117
	H18-07-01	71	6.7	5.8	116
	H18-07-22	72	6.6	5.9	117
	H18-08-05	73	6.3	5.4	118



記録

2つの検索方法により素早的確なコメントを選択登録することができます。

医薬品からの検索では一般名ごとに集約されたコメント、グループからの検索では高血圧症、花粉症、ぜんそくなど患者さんの症状からコメントを選択できます。それぞれSOAPの視点からコメントを分類しています。

SOAP式薬歴

指導内容をSOAP形式で入力、表示できます。各プログラムごとにSOAPの記録を行うことができます。



らくらく読取くん(オプションシステム)を導入することにより処方せんでも薬歴作成のひとつとして利用することができます。両面をスキャンすることができるので、手書きで書かれたコメントもイメージとして保存できます。

オプションプログラム

薬歴保存

通常のデータバックアップとは別に薬歴くんでは薬歴に関するデータのみをCD-Rへ保存することができます。

薬歴内容は紙のイメージでPDFファイルとして保存し、修正履歴についても改ざん不可能な情報として保存できます。

※PDFはアドビ社の登録商標です。



氏名	性別	年齢	生年月日	住所	電話番号
田中 太郎	男	65	1953.08.01	〒653-0881 兵庫県神戸市兵庫区南町	TEL : 078-111-1111 E-MAIL : yaku@adm@paz.co.jp

電子薬歴支援オプション

電子薬歴をより簡単に便利にするオプションなら

指紋認証システム「認証くん」

※当システムは(株)ヒューマンテクノロジー社の光学式指紋リーダー「U.are.U 4000」を使用するオプションプログラムです。

- ID・パスワードの入力が不要です。
 - 故意または入力ミスによる「なりすまし」改ざんが防止でき、履歴の管理も行えます。
 - 認証装置は非常にコンパクトである為支障なく投薬可能です。(装置外形寸法:W49mm×D79mm×H19mm、重量75g)
 - 静電気に強く高い耐久性で、お手入れも簡単(米国防総省にも採用された装置です)
- ※ID・パスワード入力との併用も可能です、薬局様に合わせた運用ができます。
- ※ご本人による指紋データ削除や、経営者による使用中止の設定もできます。



音声入力支援システム「AmiVoice Ex Pharmacy」

※当システムは株式会社アドバンスト・メディア社のシステムを使用するオプションプログラムです。

- 電子薬歴の記録時にキー入力をなくし、普通に会話するようにマイクに話すだけで音声をそのまま入力することが可能です。
 - 使用する人を固定せず、事前登録無しにどなたの音声も認識します。
 - 医薬品名から服薬支援まで、約5万の医療用語を搭載、スムーズな入力を実現します。
 - 学習機能によって、より高い認識率を得ることができます。
- ※このオプションにより迅速な記録ができ、効率的な業務を行えると評判です。
- ※大きな声を必要としない為、他の待合患者の方に耳障りになることもありません。

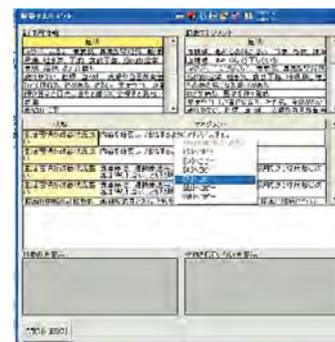
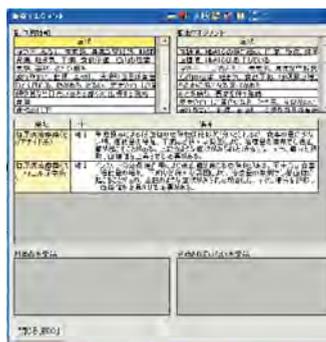


さらに服薬指導の質を高めるオプションシステムなら

服薬マネジメント

当日に処方された医薬品と患者さんからヒアリングして考えられる副作用・服用状況など、内容をデータ化し、患者さんとのさらなる対話を促すツールとして、また文書からコピーしてより内容の深い薬歴簿作成へと多様な局面で使用できます。十文字コメントのデータも装備しており、文字通り重要な情報を一覧表示し、服薬指導の質を高めることのできる、薬剤師さん必携の書籍のデータを搭載しています。

監修:堀 美智子(医薬情報研究所/株式会社エス・アイ・シー)



患者サービス向上・事務作業省力化支援オプション

はりきりらべるくん

すでに患者サービスとして定着したお薬手帳を低コストできれいに印刷できます。効果効能、患者さん向け相互作用コメントも印字できます。



- ①カンタン、キレイ
ラベル交換、本体との接続もらくらく、見た目もきれい。
- ②業務効率アップ
印刷スピードも速く手帳に貼付できるので患者さんを待たせません。

- ③省スペース
小さな筐体なので置き場所に困りません。198W×230D×181H(mm)
- ④低ランニングコスト
ラベルは特殊感熱タイプを使用のためインク不要。また、調剤くんオリジナルの2センチ幅のマイクロミシン目仕様を採用しているので白紙部分のムダがありません。

総合 太郎 様	処方日:平成17. 2. 10
	調剤日:平成17. 2. 10
神戸内科病院	
処方科:内科	香夫 (内科)
処方薬:アムネシリン錠 (体の大きさにより異なります) 1. 2g	2錠
※分3 毎食後	※分3 毎食後
クスター錠20mg (買薬名改帳します)	2錠
※分2 朝・食後	※分2 朝・食後
インジカゲル (うがい薬です)	※分2 朝・食後
※列用	
(G) 4ヶ月分 (買薬のお薬です)	
総合経理業務	
兵庫県神戸市中央区1-2-3	
薬務部:中山 花子	



※プリンターは(株)サトーのレスブリシリーズを使用しています。

患者サービス向上・事務作業省力化支援オプション

らくらく読取くん

スキャナーとの連動により煩雑な高額処方箋作業の軽減を調剤くんならではの低価格で実現しました。

- 1枚の用紙に印刷する処方箋枚数を選択できます。
 - 高額レセプトと処方箋の同時印刷が可能です。
- 該当患者さんの処方箋コピーを探し出す手間が省けます。



高額処方せん対応 電子ファイリングシステム
薬歴くんの記録補助として、処方せんイメージ取り込みにもご利用いただけます。

らくらく読取くん

※スキャナーは(株)リコーのIS220DCを使用しています。

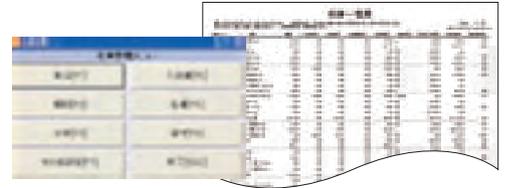


在庫管理システム

調剤くんでは在庫管理の定義を、販売予測に基づいて仕入・製造・販売活動に過不足なく供給し、コスト面も考慮しつつ最適な量の在庫を保管することと位置づけています。

- 経営に役立つ多くの帳票
発注点切れ一覧表
長期投与一覧表
在庫一覧表
デッドストック一覧表
発注書
- バーコードリーダーによる
簡単入庫処理
※バーコードリーダーは別途必要です。

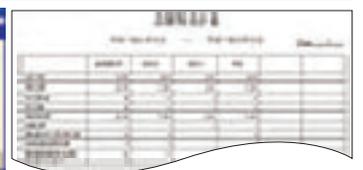
在庫管理
for 調剤くん.COM



簡易本支店システム

チェーン展開されているユーザー様を対象に本店にて各支店の情報収集ができるシステムです。

- 本店側で受信した情報を元に経営支援帳票を印刷できます。
- テキスト出力も可能ですので、他アプリケーションでの加工分析もできます。
- メール送信やフロッピーディスクによるデータの受け渡しにも対応。
※在庫管理帳票については各店舗に在庫管理プログラムが必要です。



やくたいふらっとくん 2006

市販のプリンターを使用するので導入費用も安く、カラープリンタを使用すればカラフルな印字も思いのままです。

- 各サイズの薬袋が印字できます。
[例: B6・A5・B5・A4・K15・K18]
※マチ付薬袋(K15・K18)はインクジェットプリンタ専用です
- 市販のプリンタで薬袋印字が行えます。
- 小児用薬袋の設定が行えます。
[年齢で自動振り分けを行います]
- 内服薬・外用薬・頓服薬・内服用滴剤・注射薬・一包化薬袋の印刷が行えます。
- 投薬瓶ラベル印字が行えます。
- 薬品画像印字が行えます。
- 印字項目の位置・フォント・サイズ・カラーは自由に設定が行えます。

※[やくたいふらっとくん]は(株)メディングの登録商標です。

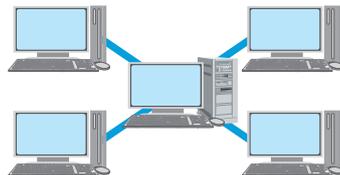
やくたいふらっとくん



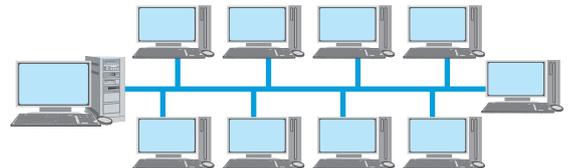
商品構成



スタンダード版 端末数1台



LAN版L5タイプ 端末数2台~5台



LAN版L10タイプ 端末数6台~10台

Best direction with you 最適な答えを、あなたとともに
NEXTIT 株式会社 **ネグジット総研**

情報システム事業部 〒650-0033 神戸市中央区江戸町85番1 ベイ・ウイング神戸ビル5F
TEL(078)393-2152 FAX(078)393-2180 <http://www.chouzai.nextit.co.jp/>
E-mail:is@nextit.co.jp 商品の仕様および内容は予告なく変更することがありますのでご了承下さい。

動作環境

対応機種 / Pentium4以上を推奨
必要なシステム / Microsoft Windows XP Professional SP2以降
メモリ / 512MB以上 (推奨1GB以上)
メモリ / 512MB以上 (推奨1GB以上)
モニタ / 解像度1024x768ドット以上
HD容量 / 40GB以上
DBMSはMicrosoft SQL Server
(Desktop Engine / 2000 Standard Editionを使用しています)
帳票ツールはActive Reports2.OJを使用しています。
*Windowsは米国Microsoft Corporationの登録商標です。
* Active Reportsは(株)グレースティの登録商標です。



NSIPSとは、福岡県薬剤師会が提案する薬局向けコンピュータシステム間の連携システムです。NSIPSは社団法人福岡県薬剤師会の登録商標です。(商標登録 第5214610号)

お求め・お問い合わせは